

2年連続の全国大会出場！

中学生硬式野球チーム「栃木下野リトルシニア」が、昨年に続いて全国大会出場を決めました。北関東支部大会を全勝で通過、200チームが参加した関東大会で16強入りし、創部3年目ながら2年連続となる全国大会にコマを進めました。市内の主力4選手（櫻井潤也選手＝南河内中、野澤拓海選手＝石橋中、大島一輝選手＝南河内中、内藤諒太選手＝南河内二中）が市役所に報告に訪れ、広瀬市長に「昨年は初戦で惜しくも敗れましたが、今年は必ず勝ってきます」と力強く約束してくれました。



秋山さん（的場）が、全日本書初め大覧覧会で上位（特別賞）入賞

日本武道館主催による第44回全日本書初め大覧覧会がこのほど実施され、真岡女子高校1年の秋山絵莉子さんの作品が特別賞を受賞し、2月24日（日）九段パレスホテルで行われた表彰式に出席しました。

秋山さんの今回の作品は、唐詩「誰家無春酒、何處無春鳥、夜宿百花村、踏歌接天曉」の創作です。「文字の大小、強弱な線質とリズムカルな運筆で、筆圧をかけることに取り組みましたので、全体の調和をとることが難しかったです」と語る秋山さん。

日本書作院展では高校生で初の入選賞に輝いたほか、高円宮全国書道展、比叡山全国競書大会でも特別賞を受賞するなど大活躍です。



スポーツ少年団下野ジュニア卓球クラブメンバーを募集しています！

吉沢久治先生をコーチに迎え、全国大会を目指して活動しています。6月末にはバタフライ体育館（東京）で合宿を予定しています。入部を希望される方は、伊澤淳（☎48-2433、携帯090-8841-3743）までお気軽にご連絡ください。

参加資格 スクールバンピ（年中～小学2年生）
小・中学生の部（小学3年生～中学3年生）
活動場所 月・水・木 午後7～9時（南河内第二中）
土 午後1時30分～3時30分（南河内体育センター）

吉沢先生の主なプロフィール
栃木県中学校卓球大会10連覇、第8回全国中学校卓球大会女子団体準優勝、第10・12回全国中学校卓球大会男子団体優勝、第14回全国中学校卓球大会男子団体優勝、現在ナショナルチームコーチ（ホープス）



9人の少年拳士が入賞

2月24日（日）、栃木県武道館で栃木県空手道大会2008が開催され、下野市から出場した9選手が日頃の練習の成果を発揮し、見事入賞を果たしました。

選手たちは4月に行われる国際青少年空手道選手権大会に向け、更なる稽古に励んでいます。

入賞者一覧（敬称略）
南河内第二中1年 上野光（女子組手準優勝、一般上級型優勝）
祇園小学校5年 上野円（高学年型準優勝）
国分寺小学校5年 五十嵐夏穂（5年生組手第3位）
緑小学校3年 古内一世（3年生組手優勝、2・3年生型準優勝）
古山小学校2年 古内健太郎（2・3年生型優勝）
祇園小学校2年 菱川雄斗（2年生組手優勝、2・3年生型第3位）
祇園小学校2年 大関龍（2年生組手第3位、2・3年生型第4位）
祇園小学校1年 薄羽慎之介（幼年・1年生型優勝）
幼年 大関潤（幼年組手優勝、幼年・1年生型第3位）



こども発達支援センターこばと園 学童療育始まる！

未就学の子どもたちを対象としていたこども発達支援センターこばと園が、4月から小学生を対象にした学童の療育も開始します。言葉が遅い、落ち着きがない、気持ちのコントロールができない、こだわりがある、友だちとの関わりが苦手など、発達に心配のあるお子様が通園し療育を受ける機関です。

小学生を受け入れるにあたり増築工事も終わり、子どもたちを待つばかりとなりました。学校終了後に通園し、一人1時間10分の個別療育になります。

言語聴覚士、臨床心理士、作業療法士、音楽療法士など専門スタッフの指導も受けられます。詳しくお知りになりたい方は、お問い合わせください。

下野市こども発達支援センターこばと園 ☎44-6783

